

かものプロフィール

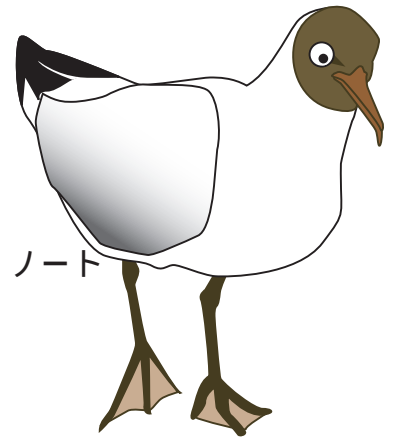
時間 半日以内

人数 何人でも

場所 池・川

季節 冬

用具 望遠鏡、双眼鏡、筆記具、ノート



テーマ

水鳥が水辺ボどんな場所でどんな生活をしているかを観察します。ここでは、カモを題材にして、かもの行動や環境の観察から、カモの生活を知ってもらいます。

ながれ

肉眼で数えたときのカモの数を記入します。

双眼鏡などで数えたカモの数を記入します。

その過程で、水鳥がいろいろな場所にいることに気づきます。

種類ごとにどんな場所で何をしているか観察し、記録します。

次に、今度はエサを取っているカモの割合を記録します。

その場所でどんなエサを取っているのか、また池の中、及び周りの環境をよく観察し、エサとなる生き物があるかどうか考えます。

エサがない場合、池の外に出ていく必要があることを教えます。

昼間の農耕地には外敵がいるため、カモは夜にエサを取りに出かけていることを想像します。

カモがエサ及び交尾の相手を求めて、渡ってきていることを話します。

みんなの記録を持ち寄り、紹介しあいます。また、その結果についてディスカッションしてみましょう。

観察していて気付いたこと、感じたことを紹介しあいます。（このとき、観察した自分自身のことや、何に関心がいったかなども話しあうとよいでしょう。）

